

この人に懸ける わが家のホープ

このコーナーでは、毎月あみか21で行っている7カ月児のあかちゃん相談に参加したお子さんを紹介しています。



戸羽 ^{おうが} 凰翔 ^{ちゃん}

お父さん：努さん
お母さん：亜美さん
住まい：若竹



木村 ^{しんたろう} 真太郎 ^{ちゃん}

お父さん：直希さん
お母さん：直子さん
住まい：若竹



厚岸のヒト・モノ・コトを
広報担当が紹介します



あっけしまちなかささんぽ

～厚岸大橋をさんぽ編～



厚岸大橋が完成した当時の写真。
厚岸音頭を踊る様子はとても賑やかで楽しそうです。

実際に歩いて渡ってみると意外と距離がありました。



昭和44年から3年あまりの工期を経て完成した厚岸大橋が今年の9月に50周年の節目を迎えます。

厚岸大橋は北海道で最初に開通した海上橋としても知られ、湖南地区と湖北地区を結び、長きにわたって町民の皆さんの暮らしを支えてきました。

厚岸大橋ができる前の交通手段として日本道路公団のフェリーボート『厚岸丸』が挙げられますが、それ以前は町営の渡船を用いて人などを輸送していたそうです。その後、海底地盤の調査結果から海上に橋を架けることが可能であると判明し今日に至るわけですが、そういった背景を踏まえると、より感慨深いものがあります。普段は車で通ることが多い厚岸大橋ですが、たまには厚岸湖や弁天神社を眺めながらゆっくりお散歩するの^{おもむき}も趣があって良いものですね。

現在、町では開通50周年を記念して『厚岸大橋のねがいごと』プロジェクトを実施しています。今年は何かと『厚岸大橋』が熱い1年になりそうです。

(今月号のさんぽ担当／岸本)